

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第6区分
 【発行日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【公表番号】特表2015-527268(P2015-527268A)
 【公表日】平成27年9月17日(2015.9.17)
 【年通号数】公開・登録公報2015-058
 【出願番号】特願2015-521833(P2015-521833)
 【国際特許分類】

B 6 5 D 41/04 (2006.01)

A 6 1 J 1/05 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 41/04 G

A 6 1 J 1/00 3 1 5 D

【手続補正書】
 【提出日】平成28年7月11日(2016.7.11)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0007
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0007】

最後に、従来技術のチャイルドレジスタントクローージャ機構が液状薬剤のディスペンサに適用された時、ディスペンサのデザインは、錠剤の薬剤のためのボトルとはあまり変わらないものであった。つまり、キャップの形状が円筒状であり、このことにより内側の空洞は大きくなり、キャップがボトルに固定されている時にボトルを逆さまにした時に、その空洞に薬剤が溜まる場合があった。そうすると、そのような従来技術のキャップでは、取り外しの際に、多量の残留薬剤がキャップに残ることになる。万一、幼い子供が、この薬剤を帯びたキャップへアクセスしたとすると、単純に取り外すキャップの内室に入っている残量を取るだけで、子供が大量の液状薬剤を摂取する可能性がある。

この出願の発明に関連する先行技術文献情報としては、以下のものがある（国際出願日以降国際段階で引用された文献及び他国に国内移行した際に引用された文献を含む）。

（先行技術文献）

（特許文献）

（特許文献1） 米国特許第5,316,161号明細書

（特許文献2） 米国特許第4,319,690号明細書

（特許文献3） 米国特許第3,797,688号明細書

（特許文献4） 欧州特許出願公開第1002737号明細書